

- 問1 1851年にイギリスのロンドンで世界で初めて開催され、各国の最新技術や産業製品、文化などを一堂に集めて展示した大規模な催し物の名称として、最も適切なものはどれか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. オリンピック競技大会 2. 万国博覧会 3. 国際平和会議 4. 世界文化遺産会議
- 問2 日本の歴史における「交易」は、単なる物の売り買いだけでなく、社会の仕組みや技術に大きな変革をもたらしました。中世から近世にかけての交易の背景や影響として、最も適切な記述を選びなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 江戸時代末期の開国と自由貿易の開始は、欧米列強による圧力はあったものの、幕府が国内産業を保護するために自発的に提案したものである。
2. 16世紀の南蛮貿易によってもたらされた鉄砲や火薬の技術は、それまでの戦い方を変え、織田信長らによる天下統一の動きを加速させた。
3. 古代から続く鉄の輸入技術は、奈良時代の平城京において仏教建築を支える唯一の手段として、ヨーロッパとの独占貿易により維持された。
4. 古墳時代から伝わる鉄の加工技術は、主に北方の民族との交流によって発展し、それが江戸時代の鎖国下における唯一の輸出品となった。
- 問3 19世紀半ばの欧米諸国と清の動向について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. イギリスはアヘン戦争で清を破り、南京条約を結んで香港を獲得した。
2. 清はアヘン戦争に勝利したことで、イギリスからのアヘン密輸を完全に停止させた。
3. フランスはワシントン率いるアメリカと、奴隷制をめぐる南北戦争で戦った。
4. イギリスは南京条約によって、清に対してキリスト教布教の自由を完全に認めさせた。
- 問4 19世紀半ば、江戸幕府が長年続けていた「異国船打払令」を緩和し、新たに「薪水給与令」を出した直接的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. ベリーが浦賀に來航し、武力を背景に開国と通商を強く要求してきたため。
2. アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したことを知り、欧米諸国との武力衝突を避ける必要があったため。
3. 産業革命を終えた日本が、欧米諸国との積極的な貿易によって富を蓄えようと考えたため。
4. 清との長年の貿易を維持するために、イギリスからの抗議を全面的に受け入れる決定をしたため。
- 問5 幕末から明治維新にかけての歴史的出来事のうち、日米修好通商条約が締結された1858年より後であり、かつ薩英戦争の原因となった生麦事件(1862年)よりも前に起こった出来事として適切なものを選びなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)
1. 諸藩の土地と人民を天皇に返還させた版籍奉還
2. 徳川慶喜が政権を朝廷に返した大政奉還
3. 渡辺華山らが弾圧された蛸社の獄
4. 大老の井伊直弼が暗殺された桜田門外の変
- 問6 イギリス、清、インドの3国間で行われた貿易において、イギリスが清に対する貿易赤字を解消するために、植民地のインドから清に向けて輸出させた品物はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. アヘン 2. 生糸 3. 陶磁器 4. 香辛料
- 問7 1859年に横浜などの港が開かれた後、日本から最も多く輸出された品物と、当時の日本と外国との金銀交換比率の差によって国外へ大量に流出した貴金属の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
1. 生糸・銀 2. 生糸・金 3. 茶・金 4. 綿糸・銀
- 問8 江戸幕府が1842年に出した、遭難した外国船に対して燃料や食料を与えて帰すように命じた法令の名称と、その法令が出る前の1825年に異国船を厳しく排斥するために出されていた法令の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. (1842年の法令) 日米和親条約
— (1825年の法令) 異国船打払令
2. (1842年の法令) 薪水給与令
— (1825年の法令) 異国船打払令
3. (1842年の法令) 異国船打払令
— (1825年の法令) 薪水給与令
4. (1842年の法令) 薪水給与令
— (1825年の法令) 武家諸法度
- 問9 18世紀後半にイギリスで始まった産業革命により、工場で働く人々が急増しましたが、同時に低賃金や長時間労働、児童労働といった深刻な社会問題が発生しました。こうした過酷な労働条件を改善し、自分たちの生活と権利を守るために、労働者たちが自ら組織した団体を何と呼びますか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
1. 株式会社 2. 労働組合 3. ギルド 4. 間屋制家内工業
- 問10 1858年に大老に就任した井伊直弼は、天皇の許可を得ないまま日米修好通商条約を結びました。この強硬な姿勢に対し、反対の声を上げた吉田松陰などの志士や、対立する大名・公家を厳しく処罰した弾圧事件を何といいますか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 安政の大獄 2. 生麦事件 3. 蛸社の獄 4. 桜田門外の変
- 問11 幕末、武力による倒幕の動きが強まるなか、江戸幕府の第15代将軍が政権を朝廷に返上した歴史的事項を何といいますか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. 王政復古の大号令 2. 版籍奉還 3. 大政奉還 4. 廃藩置県
- 問12 1858年、江戸幕府の大老である井伊直弼が、朝廷の許可(勅許)を得ないままアメリカと結んだ条約について、その内容と性質を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. アメリカに領事裁判権を認め、日本に関税自主権がない不平等な内容であった。
2. 日本が清の独立を承認し、領事裁判権を相互に認め合う対等な内容であった。
3. 下田と箱館の2港を開港し、アメリカ船に食料や石炭を供給することを約束した。
4. イギリスとの軍事同盟を結び、ロシアの南下政策に対抗することを目的とした。
- 問13 1863年当時のアメリカ合衆国において、リンカーン(リンカン)大統領がゲティスバーグで「人民の、人民による、人民のための政治」という演説を行いました。この演説が行われた時期にアメリカ国内で進行していた、奴隷制度の存廃などをめぐる内戦を何と呼びますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 南北戦争 2. 第一次世界大戦 3. アメリカ独立戦争 4. 名誉革命
- 問14 1842年、アヘン戦争で清がイギリスに敗北したという情報を得た江戸幕府は、外国船を武力で追い払う従来の政策を廃止しました。このとき、日本に漂着した外国船に対して薪(燃料)や水、食料を供給し、穏やかに退去させることを命じた法令を何といいますか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 薪水給与令 2. 武家諸法度 3. 生類憐みの令 4. 鎖国令

答え合わせ・解説

問1	答え 2 万国博覧会	1851年にロンドンで開催されたのが世界初の万国博覧会です。当時のイギリスは産業革命を経て「世界の工場」と呼ばれており、その国力を誇示するとともに、国際的な技術交流を深める目的がありました。これが後の日本文化の紹介や、国際交流の重要な舞台となりました。
問2	答え 2 16世紀の南蛮貿易によってもたらされた鉄砲や火薬の技術は、それまでの戦い方を変え、織田信長らによる天下統一の動きを加速させた。	ポルトガル人との南蛮貿易によって伝えられた鉄砲は、従来の騎馬戦術から足軽の集団戦術への転換を促しました。これを取り入れた織田信長は長篠の戦いなどで優位に立ち、国内の統一を進めました。奈良時代に交流があったのは主に中国（唐）や朝鮮半島であり、ヨーロッパとの交流は16世紀以降です。また、幕末の開国はペリーの軍艦による圧力を背景としたもので、幕府にとって自発的な提案ではありません。鉄は古代から輸入に頼る場面が多く、鎖国下の主な輸出品は銀や銅、倭物などでした。
問3	答え 1 イギリスはアヘン戦争で清を破り、南京条約を結んで香港を獲得した。	1840年に始まったアヘン戦争で清に勝利したイギリスは、1842年に南京条約を締結しました。この条約により、イギリスは香港の割譲を受け、上海などの5港を開港させました。なお、南北戦争はアメリカ国内の北軍と南軍による内戦であり、リンカーンが大統領の時代に起きた出来事です。フランスがワシントンと戦ったという事実はなく、ワシントンはアメリカ独立戦争時の指導者です。
問4	答え 2 アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したことを知り、欧米諸国との武力衝突を避ける必要があったため。	幕府は当初、1825年の異国船打払令によって外国船を力づくで追い払う方針をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で、アジアの大国であった清がイギリスの近代的な兵器に圧倒され、不平等条約（南京条約）を結ばされたことを知ります。これにより幕府は、日本が同様の攻撃を受けることを強く恐れ、無用な紛争を避けるために物資の補給を認めて穏やかに退去させる方針へと転換しました。
問5	答え 4 大老の井伊直弼が暗殺された桜田門外の変	桜田門外の変は1860年に発生しました。選挙枝にある蛸社の獄は1839年、大政奉還は1867年、版籍奉還明治維新後の1869年の出来事です。条約締結後の政局の混乱の中で起きた事件であることを時系列で把握しておく必要があります。
問6	答え 1 アヘン	イギリスは清から茶を輸入して支払った銀を回収するため、インドで麻薬の一種であるアヘンを栽培させ、これを清へ密輸出させました。この「イギリス・インド・清」の3国間で行われた貿易形式を三角貿易と呼びます。清はこのアヘンの流入を厳しく取り締まったことから、イギリスとの間でアヘン戦争が勃発しました。
問7	答え 2 生糸・金	幕末の開国にともなう貿易において、日本からは生糸や茶が主要な輸出商品となりました。中でも生糸は、当時のヨーロッパでカイコの病気が流行していた背景もあり、最大の輸出額を記録しました。また、当時の日本では金と銀の交換比率が外国と異なり、海外に比べて金が安く設定されていたため、利得を狙った外国人によって大量の金が国外へ持ち出される事態となりました。
問8	答え 2 (1842年の法令) 薪水給与令 — (1825年の法令) 異国船打払令	1825年に出された「異国船打払令」は、日本に接近する外国船を理由を問わず砲撃して追い払うというものでした。その後、清がアヘン戦争で敗北したことを受け、幕府は1842年に「薪水給与令（天保の薪水給与令）」を出し、漂着した船に薪（燃料）や水、食料を提供して穏やかに退去させる方針へと変更しました。ペリーの来航はこの11年後の1853年です。
問9	答え 2 労働組合	産業革命によって資本主義経済が発展すると、資本家（経営者）と労働者の力の差が顕著になりました。立場の弱い労働者は、個人で交渉しても待遇改善が難しかったため、集団で団結して交渉力を高めるために労働組合を結成しました。これが後の社会保障制度や労働法整備の基礎となりました。
問10	答え 1 安政の大獄	井伊直弼は、自身の外交政策や将軍の跡継ぎ問題に反対する勢力を抑え込むため、大規模な肅清を行いました。山口県の下村塾で教え、のちの明治維新に大きな影響を与えた吉田松陰も、この事件によって処刑されました。この強引な政治手法は尊王攘夷運動を激化させるきっかけとなりました。
問11	答え 3 大政奉還	1867年、江戸幕府の第15代将軍である徳川慶喜が、政権を朝廷に返上しました。これは、倒幕派が武力で幕府を倒そうとする動きを抑えるとともに、徳川家が新政府においても主導権を握ることを目的としたものでした。明治政府成立後に行われた、土地と人民を朝廷に返上させた「版籍奉還」との混同に注意が必要です。
問12	答え 1 アメリカに領事裁判権を認め、日本に関税自主権がない不平等な内容であった。	日米修好通商条約は、貿易を開始するために結ばれた条約ですが、日本に在留する外国人が罪を犯しても日本の法律で裁けない「領事裁判権（治外法権）」を認め、輸入品の関税率を自国で決める「関税自主権」が日本にないなど、日本にとって不利な不平等条約でした。井伊直弼が勅許を得ずに調印したことは、後の尊王攘夷運動を激化させる要因となりました。
問13	答え 1 南北戦争	アメリカ合衆国では、工業化を進め奴隷制に反対する北部と、綿花栽培を主産業とし奴隷制を維持しようとする南部との間で対立が深まり、1861年から南北戦争が始まりました。1863年にリンカーン大統領が行ったゲティスバーグ演説は、民主政治の理念を示したものとして非常に有名です。
問14	答え 1 薪水給与令	幕府は清の敗北を通じて、西洋の軍勢力を背景とした開国の圧力を察知しました。それまでの「異国船打払令」を継続することでイギリスなどの強国を刺激し、日本が戦争に巻き込まれることを防ぐ目的で「薪水給与令」が出されました。これにより、日本の対外政策は一時的に柔軟化することとなりました。